

井泉

SEISEN
No.151



令和8年8月31日
富山県立八尾高等学校
井 泉 会

TEL (076) 454-2205
FAX (076) 454-5999

URL <http://www.yatsuo-h.tym.ed.jp>
E-mail yatsuoko@ed.pref.toyama.jp



第75回体育大会

学校・家庭・地域をつなぐ

P.T.A.を目指して



井泉会会長
谷口 秀誉

保護者の皆様には、日頃よりP.T.A.活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本年度も、高崎Weekに合わせた活動や、朝の登校時に生徒とともにあいさつや声かけを行う「さわやか運動」、研修会や広報活動などを通して、生徒たちが安心して充実した学校生活を送れるよう

我等は楽し 八尾高校生



校長
高嶋 和彦

井泉会の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

第75回体育大会は「拳を掲げて決意を胸に、共に戦い、共に笑う」をスローガンに掲げ開催されました。保護者の皆様には、朝早くからご来場いただき、大きな声援で生徒を励ましてくださり、本当にありがとうございました。会場では、保護者と子どもたちが、時折笑顔で会話する光景も見られるなど、微笑ましい場面も数多くありました。

体育大会当日は天候に恵まれましたが、練習段階では雨が降る日も多く、各国計画通りに進めることができませんでした。しかし、短い時間内で試行錯誤しながらも当日まで応援を粘り強く仕上げてきました。私が応援で特に感銘を受けたのが校歌です。全国、校歌の1番目、2番目を取り入

支えてまいります。

さて、本年度の1年生は3クラス編成となり、少子化の影響を身近に感じる状況となりました。今後、生徒数の減少が見込まれる中、P.T.A.活動も時代に合った無理のない運営や、参加しやすい活動のあり方を皆様とともに考えてまいります。一方で、子どもたちの成長を支えるというP.T.A.の役割は変わりません。

八尾高校は、伝統芸能「おわら風の盆」に象徴されるように、地域の文化や人とのつながりを大切に育んできた学校です。P.T.A.も学校・家庭・地域を結ぶ架け橋として、生徒たちを見守り支えてまいります。今後ともP.T.A.活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

れ、みんなで精一杯歌っていました。特に、校歌の終盤は、声高らかに歌い上げ、私も自然に団結心が沸き起こり、心が震え目頭が熱くなりました。

競技では、学年種目、団体種目、リレーなど、とても一生懸命取り組んでいました。騎馬戦やタイヤ引きでは荒々しい場面もありましたが、終わった後はノースайд、お互いを全力で称え合う姿に高校生のさわやかさを感じました。また、全校生徒が本校の伝統である、おわら踊りを披露しました。郷土芸能部員が唄や囃子、太鼓など地方を担当し、八尾地域の生徒がそろいの浴衣や法被、編みがさを身に着けて踊りを披露、その他の生徒は各団輪になり豊年踊りを披露しました。保護者の皆様には、生徒たちの優雅な音色と踊りを堪能していただいたことと思います。

さて、本校では今年度から探究に力を入れていきます。体育大会等の学校行事だけでなく、日ごろの学習からも、生徒の「なんでも」「どうする？」といった疑問を大切に、試行錯誤を経験させることによって主体的な学びを引き出したいと考えています。引き続き、保護者の皆様には本校教育活動に対しご理解とご協力をお願いいたします。

PTA活動報告

PTA井泉会・

教育振興会総会

五月十五日(金)本校第一体育館で井泉会・教育振興会総会が開催され、令和七年度事業・決算報告、令和八年度役員選出、事業・予算案が審議、承認されました。一昨年度から役員選出は、地区制から自薦、他薦を重視した選出方法となり、役員数の確保や業務量において負担軽減を図りながらも、新しい事業への取り組みも報告されました。総会後は学年保護者会が開催されました。

朝のさわやか運動



六月十六日(火)・十七日(水)、八尾高校の挨拶運動が八尾駅・八尾高校で行われました。

娘は、電車・バスを利用して学校に通っています。自転車や徒歩で通っている子供達も多く見られました。安心して通学できるのも、近隣の皆様やいつ

もパトロールして下さる地域の皆様のお陰と感謝しています。風情感じる八尾の地区に、これからも子供達の笑顔が続きますように。

富山地区指導者研修会

六月二十六日(金)、富山中部高校にて、県高P連富山地区指導者研修会が開催され、谷口会長・山本監事・高嶋校長と共に参加しました。

二部構成となる研修の前半は、富山地区の三校(富山西・富山商・富山南)のPTAによる事例発表が、後半は、富山大学学長特命補佐・林誠一先生の講演「これからの教育、ちよつとおもしろい」が行われました。発表を通して、各校それぞれの特色と工夫を知ると同時に、本校はじめどの高校にも共通の課題があると実感しました。さまざまな形で教育支援や、持続可能な活動のあり方など、高校PTAにおける多くのヒントを得ました。

各校参加者との事後のやりとりも含め、貴重な情報収集・交換の機会となりました。生徒・保護者・教職員にとってよりよい高校となるよう、今後の活動に生かしていきたいと思っています。

北信越地区高等学校PTA連合会研究大会

(石川大会)

七月九日(木)・十日(金)、石川県立音楽堂(金沢市)にお

いて開催された上記研究大会に、谷口会長、井上副会長、栄教頭が参加しました。大会はパイオルガンの荘厳な演奏で幕を開け、各県代表によるPTA活動の実践発表が行われました。それぞれの地域や学校の特色を生かした取組が紹介され、大変有意義な内容でした。特別講演では、飯田高等学校前校長および前PTA会長から、二年前の能登半島地震で被災された経験をもとに、防災への備えの大切さについてお話を伺いました。二日目には、金沢大学人間社会研究域の本所恵教授による記念講演が行われました。講演では、子どもたちの主体的な学びを重視し、その学びを自立へとつなげるスウェーデンの教育実践について紹介され、多くの示唆を得ることができました。今回の大会を通して、PTA活動の在り方や防災、そして子どもたちの未来につながる学びについて理解を深めることができ、大変有意義な二日間となりました。



保護者のひろば

青春、全力疾走

2学年委員 筒井 大輔

「拳を掲げて決意を胸に、共に戦い、共に笑う」のスローガンのもと、六月十一日(木)第75回体育大会が開催されました。当日は晴天にも恵まれ生徒たちの元気な姿を見ることができました。

競技が始まると普段は少しのんびりしているわが子も驚くほど真剣な表情に。全力で走る姿を見て「こんな



体育大会

に早く走れたのか」と感心してしまいました。

競技に全力で取り組む姿はもろろん、仲間を応援したり笑顔で健闘をたたえあったりする様子から、仲間との絆や高校生活の充実ぶりが伝わってきました。

笑ったり悔しがったり助け合ったりする、一つ一つの瞬間が青春なんだと感じさせてもらいました。

私も久しぶりの学び舎を訪れ、変わらぬ校風や雰囲気「やっぱり八尾高校っていいな」って思いました。

一度きりの高校生活、仲間とともに成長し、青春を全力で楽しんで下さい！

自分らしい道を歩んだ3年間

井泉会副会長 中邑 克信

子供の高校生活を振り返ると、この三年間は親にとって多くの学びと成長の時間でした。

入学当初はボート部に所属し、練習に励んでいたが、自分の将来を見つめなおし、美大を目指すという本来の目標のため、美術部へ転部しました。その決断を聞いた時には、

親として応援したい気持ちと、大丈夫だろうかという不安もありました。しかし、自分で考え、自分の意志で進む姿に成長を感じました。

新しい環境では思うようにいかないこともあったようですが、先生方の温かいご指導や、友達に支え励まされ、一歩ずつ前へ進んでいました。画塾にも通うようになり一つの夢に向かって努力を続ける姿は、決して目立つものではありませんが、その積み重ねが少しずつ自信につながっているように思えました。

八尾高校で出会った先生方や友人との縁は、きっとこれから的人生において大きな財産になることでしょう。子供を温かく支え、成長に導いてくださったすべての皆様から感謝いたします。

どうも!!工房COCOです 2学年委員 邑崎 篤雄

皆さん第二第三火曜日にパン焼き菓子の販売にきていますがご存じでしょうか。縁あって、令和4年の高崎Weekの時に初めてお邪魔して、昨年度より定期的に販売にきています。

工房COCOは、セーナー苑という障害者施設の事業所で、主に知的障害のある方々と職員とで毎日パン・焼き菓子を製造しています。



パン売り場



福祉事業所なので、美味しいパン屋さんのような味を求められると難しいですが、材料はそこまですべて変わらない物を使用して、みんなで一生懸命に製造しています。生徒の皆さんには、美味しい物を少しでも安く提供し、たくさん売れることで利用者の工賃アップにも繋がってほしいなと考えています。

吹奏楽部 定期演奏会

第59回吹奏楽部 定期演奏会に寄せて

広報委員 中出 好美

五月三日(日)に婦中ふれあい館にて、第59回定期演奏会が開催されました。

今年度はファンファーレ曲である、「ジエネシス」から始まる三部構成のステージでした。第一部では、夏に本番を控えている吹奏楽コンクールの自由曲、「吹奏楽のための神話」天の岩屋戸の物語による「」を演奏しました。この曲は、日本神話の「天岩戸」をテーマにした交響詩的な楽曲です。物語の場面によって切り替わる拍子感や、金管楽器、木管楽器、打楽器、それぞれに注目できる箇所があるのが特徴で、華麗な八高サウンドに耳を奪われました。第二部では、世代別ダンスステージで、昭和、平成、令和で流行した曲を部員のダンスと共に演奏しました。その時間はまるでライブ会場のようで、誰もが楽しめるステージでした。第三部では、吹奏楽でお馴染みの曲や三年生のソロつなぎ曲を演奏しました。迫力ある曲や、感動させられる曲が多くあり、聴く人を魅了しました。雨の降る中、多くの来場者で会場が埋め尽くされ、様々な年齢層の方に楽しんでいただけるステージでした。また、演奏中の部員も、緊張していたとは思いますが、

が、終始笑顔が絶えず、楽しそうな雰囲気でした。多くの人の記憶に残る良い演奏会になったのではないのでしょうか。本番までに企画から運営、多くの練習を積み重ねた集大成がこの日に顕著に現れていたと思います。このような様々な経験から、子供たちの成長の更なる一歩を踏み出せる良い機会になったと思います。来年は記念すべき60回目となるので、成功を祈って今後も温かく見守っていききたいと思います。



第59回 定期演奏会

郷土芸能部 演技発表会

演技発表会 全国高等学校 総合文化祭を終えて

3学年委員 寺前 真悟

一年生のときより、踊り・唄・楽器の指導を受け、練習を積み



あきた総文祭 2026

重ね技術も向上し、伝承へと繋がってきていると思います。日々の鍛練と先輩後輩の垣根を越えて、同じ方向をみながら一致団結し、演技発表会が無事に行えたと思います。綺麗な音色と優雅な踊りを見せて頂きました。とても完成度が高く成熟度が上ってこられた気がします。

全国の舞台でも、各々堂々と演舞されていたと思います。その結果、優秀賞・文化庁長官賞を手に入れることができました。誰もが経験する事ができない思い出ができたのではないのでしょうか。

三年生は、今度は地元(保存会)に恩返しする事で、伝統の継承へともつながっていくことを期待したいと思っています。長年にわたり関係者の皆様のご指導・ご尽力を賜り心より感謝申し上げます。



令和8年度 1学期 部活動成績



<ボート部>

◎令和8年度富山県高等学校総合体育大会 ローイング競技

男子シングルスカル 3位(北信越大会出場)
男子ダブルスカル 2位(北信越大会出場)
男子舵手付きクォドルブル 2位(北信越大会出場)

女子シングルスカル 1位(北信越総体・インターハイ出場権獲得)
女子ダブルスカル 1位(北信越総体・インターハイ出場権獲得)
女子舵手付きクォドルブル 1位(北信越総体・インターハイ出場権獲得)

井波 旺慈
奥村 斗真
水家 凜空
清水 勇汰
河口 美晴
田畑 亜依
田中 玲来
津田 紗綾
高戸 佑輔
阿部 大翔
城生 壘伎
山田 花笑
島田 栞那
町 咲良
河部 俊太
伊藤 らむ

◎第53回北信越高等学校ローイング選手権大会

男子舵手付きクォドルブル 6位
女子舵手付きクォドルブル 6位

阿部 大翔
城生 壘伎
島田 栞那
町 咲良
河部 俊太
水家 凜空
伊藤 らむ
田畑 亜依
清水 勇汰
津田 紗綾

◎第47回北信越国民スポーツ大会ローイング競技

少年女子シングルスカル 3位

河口 美晴

<陸上部>

◎令和8年度富山県高等学校陸上競技対校選手権大会

男子三段跳 2位(北信越大会出場)
女子円盤投 7位

野上 蒼真
黒田桜乃華

<水泳>

◎第79回富山県高等学校選手権水泳競技大会

男子200m背泳ぎ 3位(北信越大会出場)
男子100m背泳ぎ 6位(北信越大会出場)

石母田 颯

◎第22回富山市民スポーツ大会

男子200m背泳ぎ 1位

石母田 颯

<吹奏楽部>

◎第54回富山県吹奏楽コンクール

高等学校B部門 金賞

<郷土芸能部>

◎第50回全国高等学校総合文化祭(あきた総文祭2026)

郷土芸能部 優秀賞・文化庁長官賞



郷土芸能部 あきた総文祭 2026



北信越高校体育大会 石川県津幡漕艇競技場

今後の予定

9月3日(木)

PTA主催 おわら風の盆鑑賞会

9月30日(水)

高教研大会(家庭学習日)

10月9日(金)

PTA研修会「大人の遠足」
(富山県立大学)

10月19日(月) 23日(金)

高崎 WEEK

10月20日(火)

県高P連大会・指導者研修会

10月23日(金)

PTA親と子の懇談会

11月13日(金)

第2回PTA広報員会

12月2日(水)

PTA主催講演会「ベップトーク」

12月17日(木)

ハートフルクリスマス

12月22日(火)・23日(水)

個別保護者懇談会

令和9年

1月8日(金)

始業式

3月2日(火)

卒業式

3月24日(水)

終業式

広報委員会

五十嵐英吏子(広報委員長)

宮前 良多(広報委員)

中邑 正彦(広報委員)

中出 好美(広報委員)

河原 里映(広報委員)

嶋谷 直子(副校長)

谷内 功二(総務部長)

谷川 淳(総務部)